

# いわぬまぶんかざいつうしん 岩沼文化財通信



しない とくちょうてき  
☆市内の特徴的な文化財①

岩沼市マスコットキャラクター  
岩沼係長

第46号

2026年6月11日発行  
岩沼市ふるさと展示室  
(市民図書館2階)

TEL: 0223-25-2302

これまでの通信  
はこちらから!



本号から岩沼市内にある、特徴的な文化財をシリーズでお伝えします。今回は長徳寺の近くで見つかった「礫石経」です。長徳寺は長岡丘陵のふもとに位置し、平成15年(2003)に下水道工事が行われた際文字の書かれた小石が、距離の近い2箇所から大量に見つかりました。これは礫石経塚といい、仏教の経典を書き写した石(礫石経)を埋めた場所です。2基の経塚がこれほど近くから発見されることは非常に珍しく、県内での発見事例はこれまでありません。この発見で周辺が長徳寺前遺跡として遺跡登録されました。



長岡丘陵の周辺地図



長徳寺周辺の様子

2号経塚

1号経塚

2つの経塚の距離  
は約4.5mです



礫石経塚があった地層(現在の地面から約2m下)



1号経塚から見つかった礫石経



境内にある礫石経碑

石には妙法蓮華経というお経の文字が一字ずつ書かれており、今回の2つの経塚は2つとも江戸時代に作られました。お経を書き写すこと(写経)は功德(良い行い)とされ、江戸時代に石を大切にする信仰と写経が結びつき、礫石経が全国に広まりました。

礫石経(小石)は経塚2つ合計で、約40,000点あり、その多くは下の写真のような文字が書かれていました。

ビックリ!



ふるさと展示室  
キャラクター  
あぶ  
阿武クマさん

ふるさと展示室に、出土した礫石経の実物を多数展示しています。ぜひお越しください!



所

一つ一つの石を  
よく見てみると...